

経済・金融
フラッシュロシアの物価状況(24年12月)
—前年比伸び率は9%台半ばまで上昇

経済研究部 主任研究員 高山 武士

TEL:03-3512-1818 E-mail: takayama@nli-research.co.jp

1. 結果の概要:前年比は9.5%まで上昇

1月16日、ロシア連邦統計局は消費者物価指数を公表し、結果は以下の通りとなった。

【総合指数(24年12月)】

- ・前年同月比は9.52%、市場予想¹(9.8%)より下振れ、前月(8.88%)から上昇(図表1)
- ・前月比は1.32%、市場予想(1.60%)より下振れ、前月(1.43%)から加速した

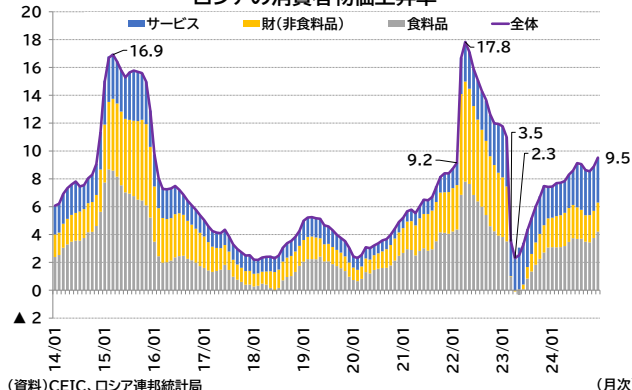
【コア指数²(24年12月)】

- ・前年同月比は8.93%、前月(8.28%)から上昇(図表2)
- ・前月比は1.02%、前月(1.10%)から減速した

(図表1)

(前年同月比、%)

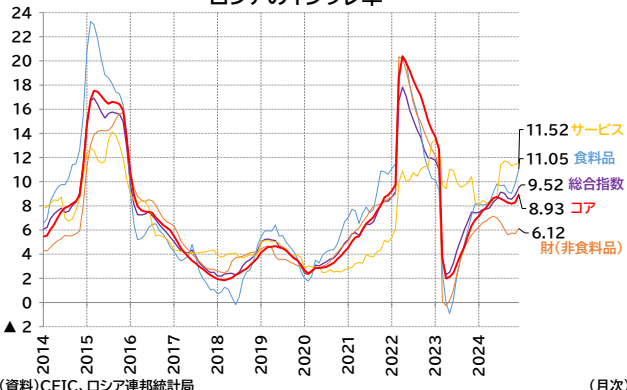
ロシアの消費者物価上昇率



(図表2)

(前年比、%)

ロシアのインフレ率



2. 結果の詳細:食料インフレの強さが目立つ

12月のロシアのインフレ率は前年比で9.52%となり、11月(8.88%)からさらに上昇した。

インフレ率を大分類別に見ると、12月の前年比伸び率は食料品が11.05%(前月:9.85%)、財(非食料品)が6.12%(前月:5.71%)、サービスが11.52%(前月:11.41%)となり、総じて上昇しているが、特に食料インフレが全体の伸びを押し上げた。また、サービスインフレも高止まりが続いている。

前年比寄与度では食料品が4.2%ポイント程度、財(非食料品)が2.1%ポイント程度、サービスが3.2%ポイント程度だった(図表1)。

¹ bloomberg 集計の中央値。以下の予想値も同様。

² 生鮮食品など季節的要因による影響を受ける品目や管理品目を除いた指数。

別途、ロシア連邦統計局が公表している週次のインフレ率（消費者物価上昇率）を見ると、最新の1月13日時点において、年末比（約2週間前）で0.67%上昇している（図表4、図表4では1/13の上昇率について年末比の半分を前週比みなしてプロットしている）。

ロシアのインフレ率(前週比)

日付	インフレ率(%)
21/6	0.15
21/10	0.10
22/2	2.22
22/6	0.23
22/10	0.10
23/2	0.58
23/6	0.15
23/10	0.10
24/2	0.42
24/6	0.66
24/10	0.50
25/2	0.34
25/6	0.02

(資料) Datastream、ロシア連邦統計局

前月比上昇率の寄与では、青果物（約 0.42%ポイント）、肉（約 0.10%ポイント）、乳製品（約 0.07%ポイント）、ガソリン（約 0.06%ポイント）のプラス寄与が大きかった。

ロシアのインフレ率と家計のインフレ期待

(%)

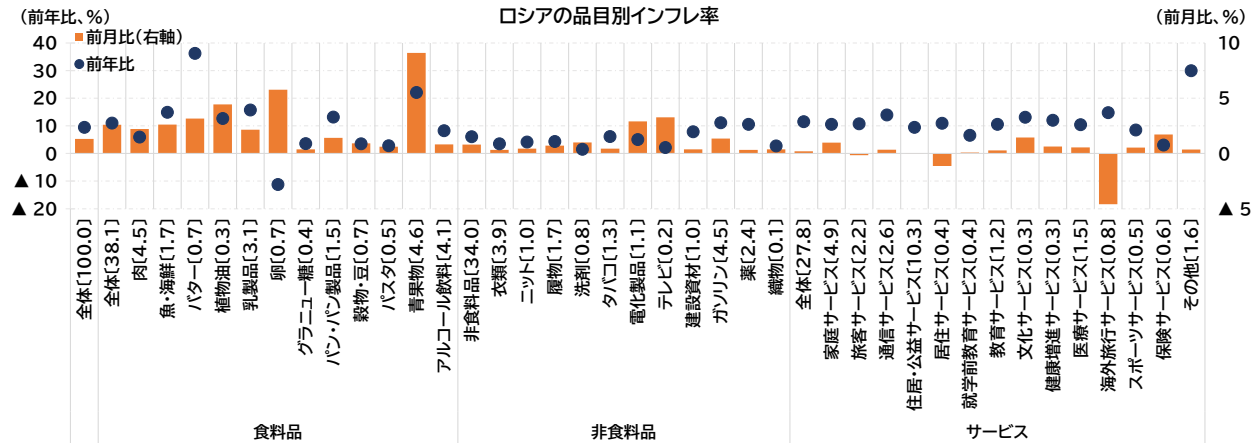
インフレ率(右軸)

家計のインフレ期待

(注) 家計のインフレ期待は1年先の中央値
(資料) Datastream、Bloomberg
(インフレ期待: 日次、物価: 月次)

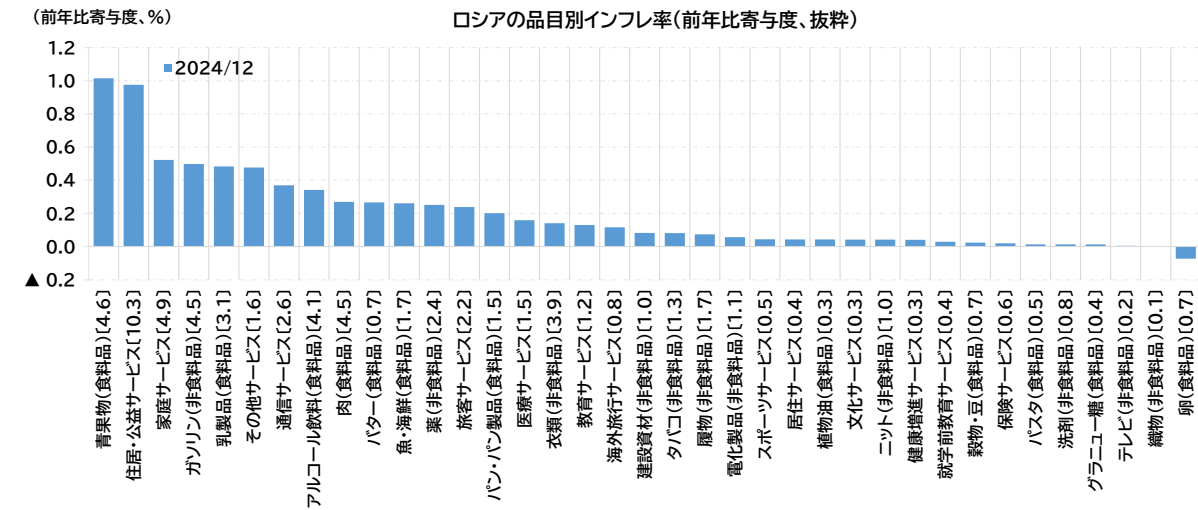
2 | ニッセイ基礎研究所 | 経済・金融フラッシュ 2025-01-16 | Copyright ©2025 NLI Research Institute All rights reserved

(図表 6)



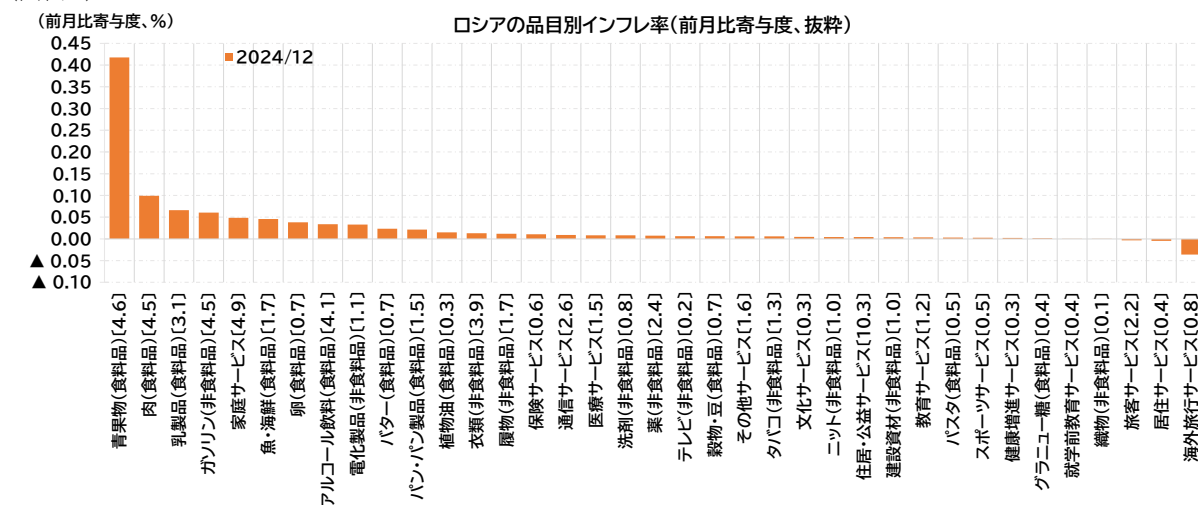
(注)大分類の中のその他の項目は残差から計算、[]内はウエイト、全品目を記載していないため、品目のウエイト合計は100にはならない
(資料)CEIC、ロシア連邦統計局

(図表 7)



(注)大分類の中のその他の項目は残差から計算、[]内はウエイト、全品目を記載していないため、品目のウエイト合計は100にはならない
(資料)CEIC、ロシア連邦統計局

(図表 8)



(注)大分類の中のその他の項目は残差から計算、[]内はウエイト、全品目を記載していないため、品目のウエイト合計は100にはならない
(資料)CEIC、ロシア連邦統計局

(お願い) 本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保証するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。